

2024-2025年度国際ロータリーのテーマ



2024-2025年度国際ロータリー第2690地区のスローガン

未来への架け橋をつくらう

2024-2025年度岡山北ロータリークラブのスローガン

仲間との経験を増やそう

2024~2025年度 Rotary Club of Okayama North

Rotary 週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ
岡山北ロータリークラブ

事務所 / 〒700-0901 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル6階西F号室
TEL.(086) 222-9590 FAX.(086) 224-4288
E-mail : okayamakita@ok6rc.jp
http://okayama-kita-rc.jp/

例会場 / 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山
例会日 / 毎火曜日 12:30~13:30

理事・役員

2024.7~2025.6

会長(理事)	高橋 茂樹
副会長(理事)	橋田 歳行
幹事(理事)	牧本 太郎
副幹事	堀川 幸三
会計	安原 宏己
S.A.A.(理事)	吉田 孝三
副S.A.A.	難波 稔佳

会員増強・退会防止(理事)	中 山 賢太郎
広報(理事)	宮 井 宏
奉仕プロジェクト(理事)	永 山 雅幸
ロータリー財団(理事)	馬 場 幸宏
親睦活動	正 保 三倫
プログラム	廣 野 景達
直前会長	高 岸 本浩
次期会長	

モバイルサイトへのアクセスはQRコードをご利用ください。(岡山北RCホームページ)



きょうのプログラム

「イニシエーションスピーチ」

關 和 敏 会 員

次回10月8日のプログラム

「地区ガバナー公式訪問例会」

10月のお祝い行事

会員誕生日：馬場、伊藤、皆木、大塚、妹尾、米林君
結婚記念日：廣野、堀川、磯島(芳)、小野、佐々木、高取、安原、吉田君

前回9月24日の例会記録

出席の状況

会 員 数 52名 (出席免除者0名)
出席者数 35名
欠席者数 17名
出席率 67.3%
9月ホームクラブ平均出席率 69.87%

ゲスト

岡山ロータリークラブ
松 岡 徹 様
安 原 博 様
林 美 佐 様



岡山RC松岡様挨拶

スケジュール

10月 地域社会の経済発展月間・米山月間

5(土)~6(日) 地区大会
8(火) 11:00~ 会長・幹事懇談会
12:30~ 地区ガバナー公式訪問例会
15(火) 例会取消し(定款第7条第1節)
22(火) 12:30~例会
29(火) 12:30~例会
13:40~指名委員会

11月 ロータリー財団月間

5(火) 例会取消し(定款第7条第1節)
12(火) 12:30~例会：クラブフォーラム(R財団)
13:40~第5回理事役員会
19(火) 12:30~例会
26(火) 12:30~例会

本日のメニュー：洋食
次回のメニュー：和食

会長挨拶



本日は、親クラブ岡山RCより松岡直前会長と安原様、林様がお越しになられています。どうぞ例会を楽しんで頂ければ幸いです。

話は変わりますが、毎日大谷翔平選手の結果を見るのが楽しみでなりません。皆さんはいかがでしょう？MLBで最高の選手が日本人という現実、本当に誇りですし、素晴らしい事です。

先週は、例会が取消でした。9月10日の観月夜間例会には多くの会員と奥様に参加頂きありがとうございました。正保委員長をはじめ、親睦活動委員会の皆さまには大変お世話になりました。親睦活動委員会が会員の為に一生懸命考え、そして一生懸命運営をされていました。素晴らしい観月夜間例会になりました。ありがとうございます。

20日に、10何年ぶりにJCの会員研修委員会に講師として参加しました。講演の内容についてはもちろん考えていたのですが、久しぶりに現役会員の設営、運営、そして会場のピリピリ感、忘れかけていた感覚を呼び戻してくれました。JCならではの、気配り、心使い、所作等やはり普通だと中々身に付けられない事を身に付けられる会だと思いました。私も身を引き締めて会長職を全うしなければと思っています。

幹事報告

1. 10月の例会につきまして出欠確認表を回覧いたします。お手数をおかけいたしますがご回答くださいますようお願いいたします。
2. 観月夜間例会にはたくさんの会員の皆さまに参加いただきありがとうございました。正保委員長をはじめ親睦委員会の皆様、素敵な設営をありがとうございます。
3. ロータリークラブ旗が新しくなりました。
4. ハイライトよねやまVol.282、コーディネーターNEWS10月号、他クラブ週報を回覧いたします。



幹事報告

S.A.A.

岡山ロータリークラブ 松岡様

高橋君：本日は、クラブフォーラム宜しくお願い致します。

大塚君：岡山RCより松岡様、安原様、林様ようこそいらっしゃいました。歓迎いたします。

伊藤君：本日、大学病院受診のため欠席となりますが、岡山ロータリークラブ松岡様、安原様、林様ご来訪ありがとうございます。林様の岡山ロータリークラブでの活躍を期待しております。

米林君：松岡バスト会長はじめ岡山RCの皆様のお来訪を感謝して。

永山君：岡山ロータリークラブ松岡直前会長、安原直前幹事、林さま、本日はご来訪ありがとうございます。昨年度は松岡先輩、安原さんのおかげで楽しく、そして勉強になる一年になりました。ありがとうございました。

谷本君：岡山ロータリークラブ松岡様、安原様、林様ご来訪ありがとうございます。

高島君：明日から3回目となるギリシャへ行ってきます。来年は行けないかもしれないのがんばります。



出席報告



ゲスト岡山RC松岡様、安原様、林様



オンライン出席の皆様



ロータリー旗を新調
新ロゴになりました

三宅君：先日は誕生日のお祝いありがとうございました。
今日は、所用で途中退席させていただきます。申し訳ございません。
宮井君：本日、初ロータリーの友の紹介をさせていただきます。
平野君：先日の観月夜間例会のビンゴゲームではお世話になりました。
さて、私事ですが、9月14日（土）に娘の長女が結婚しました。名字が「小」さい「浜」と書いて「オバマ」です。私より偉くなったのかな？と思う今日この頃です。
馬場君：結婚祝いのお花をありがとうございました。
本日、早退させていただきます。
滝沢君：先月の観月例会おつかれ様でした。また、親睦委員会の皆様おつかれ様でした。
牧本君：岡山ロータリークラブ松岡様、安原様、林様のご来訪を感謝いたします。
親睦委員会の皆様、観月夜間例会の設営、ありがとうございました。
吉田君：クールビズについて、10月中は任意で。11月～ネクタイ着用をお願いします。



スマイル報告

クラブフォーラム



会員増強・退会防止委員長 中山賢太郎 会員

①なぜ会員増強を優先すべきなのか

会員基盤の成長は、常にクラブの最重要目標の一つとなります。クラブの会員が多ければ、奉仕活動やイベントの計画と実施を多くの人で行うことができるだけでなく、より多くの友情を育み、地域社会や職業上の人脈を広げることができます。また、多くの人々の視点や経験は、よりよい意思決定と成果につながります。さらに、クラブからロータリー財団への寄付が増えれば、補助金となって人びとのためにインパクトをもたらすことができます。

②どこから会員増強に取り組めばよいか

会員傾向のデータを基に話し合いをしたら、ほかの点についてもさらに発展させて現状を分析し、重点的に取り組むべき分野を見定めます。入念な現状分析が必要となります。その為には多くの時間と努力が必要ですが、末長く成功していくクラブを築くには、それだけの価値があります。

会員増強目標の達成に必要なのは、入念な計画、実行のための時間、献身、スキルを備えたメンバーから成るチームです。計画を効果的に実行に移す上で重要であるだけでなく、会員の積極的参加が必要であります。

③クラブでの会員増強を考えるにあたって

クラブが成功できるかどうかは、クラブが進化し、時代に沿った存在であり続けられるかどうかにかかっています。会員であり続けてもらうには、クラブの安定も大切ですが、会員の関心や仕事面・家庭面・個人面での変わりゆくニーズにクラブが応えることも重要です。

自分で自分が入会した後でどのような変化があったか、自分やほかの会員の関心とニーズにクラブがよりよく応える方法があるかどうかを考えてみましょう。他クラブの会員と話し、どのようにクラブの刷新に取り組んでいるかを学びましょう。

クラブ役員とともにクラブでの会員の体験について現状評価を行い、何を変えられるかを考えてみましょう。

例会時間や場所の変更、バーチャル例会の開催、会費の引き下げ、これまでとは違う奉仕プロジェクトの実施、異なる会員種類の導入などが考えられるでしょう。

入会の妨げとなっている可能性のある慣行についても考えてみましょう（食事代、歌の斉唱、出席規則など）。クラブとともにクラブのビジョンを作成し、短期的／長期的に目指すクラブ像を描きま

しょう。ビジョンをどのように伝え、何を実行していくべきかを計画するために、戦略計画ガイドをご利用ください。明確なビジョンを定めることで、会員がクラブの目標を理解し、意欲と帰属意識を持つことができます。

④クラブの会員増強計画：現会員への価値の提供

現実的な数の目標を決め、目標と進捗について定期的にお伝えして参ります。会員に伝えることで、常に目標に沿った活動ができます。

目標を立てる際のアイデアとして

- ・クラブでの体験、自分にとって価値があること、変更したいことについて会員と話し合う。
- ・クラブの活動について地域社会がどの程度知っているかを評価し、どのように好ましい公共イメージを築けるかを検討する。
- ・クラブの活動について／クラブがどのように変化をもたらしているかについて魅力的に伝えるための練習をする。
- ・クラブを退会しようとしている会員に聞き取り調査を行い、クラブで何を／なぜ変えるべきかを理解する。

⑤入会の魅力を高める

入会候補者はどこにいるか。どのクラブでも、活力と行動力を維持するには新会員が必要です。新会員は、新鮮なアイデアや違う視点をもたらし、参加者基盤の拡大に貢献できます。

新会員を見つける方法は、知り合いに尋ねる、オンライン入会候補者プログラムを活用する、会員の少ないグループとの関係を築く、新しい人脈を育む、ソーシャルメディアを活用する、など数多くあります。

入会候補者を例会、奉仕活動、行事に招くことを奨励し、奉仕や親睦の楽しさを候補者に実際に見てもらいましょう。また、入会候補者向けのイベントを実施してロータリーについて知ってもらうこともできます。入会候補者のリストを頻繁に更新し、(たとえ入会しなくても) 候補者との交流を意識的に行うことでクラブ全体の拡大意識が上がるはずです。

入会候補者紹介の用紙を皆様に配らせていただきますので何卒、最低おひとりのご記入をよろしくお願いいたします。

⑥クラブについて、以下の質問について考えてください。

- ・クラブの強みは何か。
- ・初めての訪問者に、クラブについてどのような印象を抱いてもらいたいか。
- ・クラブについて、人びとにどのようなことを認知してもらいたいか。



〈特別寄稿〉

広報常任委員長 宮井 宏 会員

今回、『ロータリーの友』の紹介の機会をいただき、入会5年、初めて全てのページに目を通しました。RI会長のメッセージから始まり、各ロータリーの取り組みの紹介、俳句や自由投稿欄など、国内のロータリアンを唯一繋ぐ媒体ではないかと、改めてその重要性を理解しました。

特に、各クラブが活動を投稿する「ロータリーアットワーク（縦組 P32）」は、どのような活動があり得るのかということを考えるのに有用であると同時に、広報委員会として当クラブの活動も投稿してみようと思いました。

では、2つ、具体的な記事をご紹介しますと思います。

①RI会長メッセージ『ファミリーの意味』（横組4ページ）

RI会長ステファニー A アーチック氏は、今年のはじめ6週間ヨーロッパを回った際、会長の祖母の故郷であるスロバキアを訪問し、帰属意識を感じる素晴らしい体験をされたそうです。

訪問に先立ち、スロバキアの地区ガバナー カタリナ・セコバ氏に、アーチック会長の祖母がアメリカに移住する前、その地域の小さな村で育ったことを伝えると、セコバ氏はその村を探し当て、訪問を企画してくれたとのこと。そして、その訪問で歓待を受けた際に、生まれて初めて会う「はとこ（祖母の姉妹の孫）」が現れ、見たことのない父や叔父、祖母の写真を見せてくれたとのこと。

これが「ロータリーのマジック」であり、会員はこのようなマジックを分かち合う機会をもっているため、「ロータリーが自分の居場所」だと感じられるよう、自分にできることを考えて欲しい、と締めくくられていました。ロータリーが国際的に展開されていること、アメリカが移民社会だからこそ起こりえる、素晴らしく貴重な体験だと思いました。

そして少し気になってスロバキアの地理と歴史を調べてみました。

スロバキアは、地理的には、東はウクライナ、北はポーランド、北西はチェコ、西はオーストリア、南はハンガリーに接しており、歴史的にも容易には理解することのできない非常に複雑な変遷をたどっていることが分かりました。

アーチック会長の祖母がスロバキアで生まれアメリカに渡ったと推察される70～80年ほど前は、ナチス・ドイツ、共産主義体制、プラハの春（民主化運動からのソビエトによる弾圧）など、激動の時代であったことがうかがわれました。いつどのような理由でアメリカに移住したのか分かりませんが、住む国を変える決断に至るなかなかのストーリーがあったのではないかと思います。

②卓和の和泉『忍者の処世術』（縦組19ページ）

奈良県 大和高田RCでの、甲賀忍者 福島崇仁氏の卓話が紹介されていました。2021年に、甲賀の神社で忍術書『間林清陽』の写本（中巻のみ、1748年）が発見されたとのこと。忍者の任務には「陰忍」と「陽忍」があり、江戸時代には対人関係を駆使してスパイ活動をおこなう「陽忍」が発達したという話から、敵地に入るときはその土地の方言を取得する「奪口」、入りづらい場所には身内から崩す、対人関係は常に下手に出て相手を怒らせない、など、現在の処世にも展開できる「忍術」が紹介されていました。

特に、最後に紹介された「恋文を持っていると、忍者とばれて捕まって拷問や処刑をされる際に情状酌量されやすい」という忍術は非常に興味深いものでした。現代では、スマホに恋文をいつまでも

忍ばせておき、いざというときに出示してしまうと、あまり良いことが起こらないケースの方が多いかもしれません。

さて、私も忍者ハットリくん世代ですので、『間林清陽』という忍術書にどのようなことが書かれていたのかなど、興味が湧いて調べてみはじめてしまったので少しご紹介します。

2021年に発見された『間林清陽』は、その編纂時期は江戸時代以前と考えられ、『万川集海』^{まんせんしゅうかい}という忍術書の元となった文献だそうです。

『万川集海』は1676年、全22巻に編纂され、忍者の技術や心構え、知謀計略から天文、薬方、忍器まで多岐にわたる内容が含まれており、忍術の全貌を明らかにする根源的な書として、他の忍術書とは一線を画しているとのこと。特に、忍者の行動や技術の根源で倫理的な側面も含む「正心」という概念が強調され、忍者の必要性や道徳性を示すために中国の兵法書『孫子』が多く引用されているそうです。

その『万川集海』に、「この万川集海は、初めから終わりまで『間林清陽』の要点をまとめて用いて、伊賀・甲賀11人の忍者が秘匿していた忍術や忍器のうち、時代に合わないものを捨て、合うものを選んでまとめたもの」と記載されているそうです。そんな原典的な文献が見つかったものだから、忍者や中世史界隈では、なかなかのニュースだったのではないかと思います。

忍者は南北朝時代1300年代から文献に現れ、最も活躍したのは室町時代から戦国時代で、諜報、破壊、暗殺活動などをおこなっていました。江戸時代に入って戦が減った後も、諜報活動や警護を担い、反乱の兆候を察知したり、それを未然に防ぐなど、治安維持に寄与したそうです。

「万川集海」を含む三大忍術書と呼ばれるものがあるようなのですが、いずれも江戸期に入って数十年経ってから編纂され（下記参照）、技術のみならず歴史や倫理面などにもフォーカスされているようです。これは、江戸に入って比較的安定した社会となり、忍者の役割が諜報や警護になるにしたがって、一子相伝・門外不出的だったはずの忍術を記録し、忍者の歴史を記しておきたいというニーズと、忍者が組織に組み込まれ職業となっていく中で、社会的地位の向上と文献で教育できるようにしておきたいというニーズが合わさったのかなあ、などと妄想しました（真偽不明）。

最後に、『間林清陽』に書かれていた「犬を吠えさせないための方法」をご紹介します。「手のひらに『鬼』という字を書いて犬に見せ、もう片方の手で九字を切る」というものです。犬を飼っている方、犬の苦手な方に実践してみてください、効果の程を教えてくださいたいと思います。

【参考】三大忍術書（Gensparkという言語系生成AIによるまとめ）

『万川集海』^{ばんせんしゅうかい}

1676年に藤林保武によって書かれたこの書は、伊賀流と甲賀流の秘伝を含む22巻から成る忍術の百科事典です。中国の兵法書『孫子』を多く引用し、忍者の重要性や道徳性を説いています。

『忍秘伝』^{にんひでん}

1655年に服部美濃部三郎らによってまとめられたとされるこの書は、具体的な技法を教授する実践的な忍術書です。服部半蔵流の忍術を重視しています。

『正忍記』^{しょうにんき}

1681年に名取正澄によって書かれたこの書は、紀州流の忍術を中心に記述されています。忍者の技術や心理戦術、心構えについて詳述されており、三大忍術書の一つとして知られています。